

大地震が発生したらまず自分の身を守る
揺れが収まったら真っ先に火の始末で火災防止

2015年9月10日発行
柳谷戸支隊 情報・広報班

9月6日（日）柳谷戸公園で町田南消防署の指導の下35名の方が参加して
防災訓練を実施しました。

- 10:00・柳谷戸公園に支隊長・班長の6名が集合。藤棚をブルーシートで覆い支隊本部の基地を約30分で設営し、その後本日使用する防災備品の点検を行いました。
- 13:00・活動隊員集合／町田南消防署植松隊長以下4名が到着。
- 13:30・本日の訓練内容を説明した後、スタンドパイプの操作訓練を開始する。
- ・今回は公園より中程の場所と最遠地の下記2ヶ所の丸型消火栓に設定した。
A地点：中程地 小川4丁目16番地（公園より約200m）
B地点：最遠地 小川4丁目4番地（公園より約300m）
 - ・A、Bの2班に分れスタンドパイプ本体一式を持ち運び所定の消火栓まで移動する。
 - ・丸型消火栓での蓋の開閉及びスタンドパイプ着脱の訓練を行いました。
- 参加者の多数の方が丸型消火栓初体験のため角型消火栓との違いが解り良い訓練となりました。



B地点にスタンドパイプをリヤカーに乗せて移動中



A地点の丸型消火栓の蓋開閉



放水訓練子供もお手伝い



発電機の始動訓練

裏面に続く→

14:10・柳谷戸公園に戻り消火栓の開閉、中間合図役、放水操作の3人1組になりスタンドパイプで実際に放水訓練を実施しました。

- ・防災備品として簡易トイレの組み立て、収納及び非常用発電機の始動訓練とその他、担架等機材備品の陳列をして取扱説明を行いました。

*トランシーバーは非常時の情報収集・伝達の有力な用具の一つです。

交信テストとして消火栓までの移動中や放水訓練時などを利用し支隊本部との交信訓練を実施しました。

柳谷戸公園から4丁目全域に渡りクリアな交信が出来る事を確認しました。

15:00・無事終了

*訓練を終えて：所定の丸型消火栓までスタンドパイプを持ち運び、丸型消火栓の蓋の開け方が角型との違いを体験して、その後公園にて実際に放水訓練を行いました。さらにトランシーバーの交信テスト等実践的な訓練が出来ました。参加者の皆さんお疲れ様でした

周辺の皆様にはご迷惑をお掛けしましたがご協力有難うございました。

《町田消防署からのお知らせ》

「東京防災セミナー」のご案内

本年9月1日から30日までの間の、東京都から皆様のお宅に黄色い防災ブック『東京防災』が、順次配布される予定です。

そこで、町田消防署ではこのお手元に届く防災ブック『東京防災』にそって、今すぐできる地震への備え、地震が発生した時にはどうしたらよいかを皆様に説明する、「東京防災セミナー」を開催します。

ご家族や友人とお誘いあわせの上、是非参加して下さい。

開催場所：町田消防署 南出張所、成瀬出張所、他

開催時期：9月6日（日）～10月14日（水）の毎週 日、月、火、水 曜日

- ・日曜、祝日（午前11時から正午まで）
- ・月～水曜日（午後7時から午後8時まで）

セミナー内容：◆事前の備え

- ・家具の転倒・落下・移動防止対策（家の中の備え）
- ・火災の発生を防止するには

◆地震発生時の対処法

- ・地震が起きたらどう行動するか？
- ・防火防災訓練（初期消火や応急手当など）

<セミナーに関するお問い合わせ>

町田消防署防災安全係地域防災担当（722）0119 内線320